

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	大阪府 藤井寺市	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	文化遺産の次世代継承プラン		
4 実施計画期間	平成 29 年度 ～ 平成 29 年度		
5 実施計画の概要			
<p>藤井寺市は、大和川と石川の合流地点に位置し、多様性のある大小の古墳から構成される古市古墳群や菅原道真ゆかりの地である道明寺天満宮、道明寺、西国三十三箇所観音霊場第五番札所の葛井寺、堺と奈良を結ぶ長尾街道や高野山へ通じる東高野街道等、歴史的背景のある地域です。本市では、これまでも古墳の保全活動や有形・無形の文化財の継承を進めてきたところです。</p> <p>平成25年度に策定した「藤井寺市まちなか観光創造プラン（観光プラン）」では、このような本市の歴史資源について新たな楽しみ方を創出することを重視するとともに、従来神社仏閣や古墳等への関心が低かった30～40代の比較的若年者層を今後訴求すべきターゲットとして設定しています。</p> <p>本計画では、観光プランを踏まえ、若年者層を中心として藤井寺市の文化遺産全般の正しい知識を普及継承することを目的に、各種情報発信媒体を作成します。媒体は、専門家に加え若者自身の参画を得ながら作成することで、正確であるのはもちろん若者の興味関心を引き付ける工夫を行い、貴重な文化遺産の価値への認識を深め次世代への継承を推進します。</p> <p>また、古市古墳群の世界文化遺産登録活動の進展の中で、今後は国内外を問わない来訪者の増加も予想されます。外国人に対しても正確な文化遺産の知識を分かりやすく継承していく必要があることから、外国人の視点も交えながら、多国語での情報発信にも取り組みます。</p> <p>あわせて、完成した媒体を効果的に活用することで、大阪府、堺市、羽曳野市とともに、古墳群の保存・継承や、歴史と文化を活かしたまちづくりの推進、都市魅力の向上を目指して策定された「百舌鳥・古市古墳群を活用した地域活性化ビジョン」に示されている古墳群をはじめとした地域資源を活かした魅力とにぎわいの創出にもつなげていきます。</p>			
6 実施体制			
<p>本実施計画に係る全体の企画・調整や、各補助事業に係る指導等は以下の担当課が行います。</p> <p>藤井寺市政策企画部魅力創生課：補助事業に関する指導・調整等、観光地域活性化に関する連携 藤井寺市教育委員会事務局教育部文化財保護課：文化財等に関する指導助言</p> <p>また、補助事業は次の団体が実施します。</p> <p>藤井寺市地域文化遺産活性化実行委員会 藤井寺市商工会、藤井寺市観光協会、藤井寺市観光ボランティアの会等で構成。藤井寺市・藤井寺市教育委員会も参画。</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果	別紙①のとおり		
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成28年度交付決定額： 千円	平成29年度申請額： 4,550 千円
	(2) 実施事業の概要	別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>次世代への文化遺産の継承に重要な役割を果たす若い層の視点を取り入れた情報発信媒体の作成により、これまで歴史文化に関心が低かった若年者層への文化遺産の価値の普及啓発が期待できます。作成の過程においても、若者を含む多様な人材の参画を得ることで、藤井寺市の歴史文化に関心を持つ地域の若い人材の増加が見込めます。</p> <p>あわせて、多国語対応の情報発信媒体を整備することで、世界遺産を目指す古市古墳群を目的に本市を訪れる外国人に文化遺産の確かな伝承を図ることができます。</p> <p>さらには本計画実施を通じて、市観光プランに則した文化遺産を活用した地域活性化や、観光振興を図ることができます。</p>			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：			
事業概要：			
事業概要：			
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	政策企画部魅力創生課		

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	地域の文化資源を活用した集客・交流						
評価指標区分 1 :	地域の文化遺産関係資料館、博物館等の年間入館者数 (具体的な指標は次のとおり)						
具体的な指標 1 :	史跡古市古墳群城山古墳ガイド施設への年間来訪者数			関連事業:	①		
目標値 1 :	平成 27 年度	14,897 (人)	⇒	平成 29 年度	17,000 (人)		
設定根拠 1 :	平成27年度までのほぼ横ばいに対し、毎年約1,000人の増加を目標設定。						
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率						
平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成 29 年度	平成 30 年度
	(人)		(人)		(人)	(人)	(人)

様式 1 - 1 別紙②

8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	文化遺産の次世代継承事業	実施団体：	藤井寺市地域文化遺産活性化実行委員会			
事業区分：	情報発信	事業期間：	平成 29 年度	～	平成 29 年度	
事業概要：	若者視点での地域の文化遺産を網羅的に紹介するコンテンツの新規作成。 ①HP製作：地域文化遺産を2か国語で紹介するページを作成。					
評価指標区分：	・ホームページ閲覧数（PV数）			（具体的な指標は次のとおり）		
具体的な指標：	実行委員会が開設する文化遺産伝承のためのホームページの閲覧者数。 ・HPは平成30年3月に開設予定。平成29年度は開設以降1か月間のアクセス数として目標値50件。					
目標値：	平成 28 年度	0 (件)	⇒	平成 29 年度	50 (件)	
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率					
平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	
(件)	(件)	(件)	(件)	(件)	(件)	